

産業システム サイバーセキュリティセミナー

～ IEC 62443 の規格概要と海外の動向 ～



Japan

Add value.
Inspire trust.

2020年12月7日開催のご案内 【オンライン開催】

近年、産業用プラント、交通系インフラ、製造ラインなど社会・産業基盤を支える産業システムは、汎用的な技術の導入、外部ネットワークへの接続が進んだことでサイバーセキュリティの脅威が表面化しサイバー攻撃の対象になりました。

産業システムへのサイバー攻撃は社会インフラやビジネスの中断を招くだけでなく、健康、安全、環境に対しても深刻な影響を及ぼしかねません。サイバー脅威から産業システムを保護するサイバーセキュリティ対策は事業継続の観点においても必要不可欠な社会的要求になりつつあります。

サイバーセキュリティ対策は、デバイス・システム面からの対策と、それらと関係する組織・サプライチェーンの管理面からの対策が必要です。両側面におけるセキュリティ対策の国際標準規格として IEC 62443 シリーズが発行されています。

IEC 62443 シリーズでは、産業システムを構成するデバイスと産業システムに関する規格に加え、産業システムに関連した組織(アセットオーナー:産業システムを保有する組織 / サービスプロバイダー:産業システムを構築する組織 / コンポーネントメーカー:産業システムを構成するデバイスを製造する組織)毎に規格が開発されています。

テュフズードジャパンは、セキュリティ対策の要となるセキュリティ人材の育成に向けて、サイバーセキュリティセミナーを開催します。今回のセミナーでは産業向けサイバーセキュリティの国際標準規格(IEC 62443)の概要に加え、認証取得までの進め方、海外のサイバーセキュリティの動向について解説します。

本セミナーは、これから産業システムのサイバーセキュリティ対策を検討されるメーカーの方、IEC 62443 の認証について検討されている組織の方、またはセキュリティ人材の育成を検討されている皆様にとって、大変有効なセミナーとなっております。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

【内容】

- 第1部 IEC 62443 のご紹介
- 第2部 認証取得までの進め方
- 第3部 海外のサイバーセキュリティの動向
質疑応答

【講師】

関谷 紫朋 (第1部担当)

テュフズードジャパン株式会社

COM 事業部 IEP 部

インダストリアルセキュリティエキスパート

重電メーカーで原子力プラント向け制御システムの開発を経験後、
外資系鉄鋼メーカーにて IT/OT の運用管理に携わる
現在 TÜV SÜD において、サイバーセキュリティのエンジニアを担当

TÜV SÜD Asia Pacific サイバーセキュリティサービス コンサルタント

(第2部、第3部、質疑応答担当 / 通訳付)

Consultant, Cyber Security Services

TÜV SÜD Asia Pacific

※講演内容および講師は予告なく変更になる場合がございます。

【日時】

2020年12月7日(月) 14:00 - 16:30

※ Microsoft Teams を使用して実施いたします。詳細は HP よりご確認ください。

【費用】

20,000 円 (テキスト、税込み)

【対象】

- システムインテグレーターの設計、開発、品質、運用部門のご担当者
- コンポーネントメーカーの設計、開発、品質、運用部門のご担当者
- 産業系セキュリティコンサルタント様
- セキュリティのご担当者

(同業者のご参加はご遠慮願います)

【お申込・詳細】

弊社 HP よりお申し込みください。

<https://www.tuvsud.com/ja-jp/infoservice>

2020.11.4 版

テュフズードジャパン株式会社 インフォサービス部

[本 社] 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-33-4 住友不動産西新宿ビル 4号館 8F
TEL : 03-3372-3497 FAX : 03-3372-3347 E-mail : infoservice@tuvsud.com
www.tuvsud.com/ja-jp



Facebook f
テュフズード

TÜV®